

種別	名 称	所 在 地	所有者(管理者)	概 要
県	丸 森 の イ チ ョ ウ	丸 森 町 字 四 反 田	丸 森 町	雄株で根幹境界の周囲12m。乳柱はあまり著しくないが樹勢甚だ盛ん。
県	登 米 の 大 柳	登 米 町 寺 池 桜 小 路	登 米 町	ユウキシダレの雄株で今まで米沢市で雄株1本が知られるのみ。県下一の巨樹。
県	塩 釜 神 社 の タ ラ ヲ ヲ	塩 釜 市 一 森 山	塩 釜 神 社	暖地性植物。栽植可能な北限地帯としては稀にみる巨樹。
県	長 久 寺 の マ ル ミ ガ ヤ	古 川 市 宮 沢 字 裏 馬 田 町	長 久 寺	カヤの一変種。東昌寺に次ぐ第2番目の確認。県下有数の巨樹。
県	平 沢 の 弥 陀 の 杉 附 戒 石 銘	蔵 玉 町 大 字 平 沢 字 丈	蔵 玉 町	樹令約1,300年。樹幹の根元に少し欠損があるが、樹勢旺盛で樹姿も美しい。
県	日 根 牛 の イ チ ョ ウ	登 米 町 大 字 日 根 牛 坊 沢	後 藤 市 右 衛 門	大きさは「丸森のイチョウ」に次ぐ。乳柱は30本ほど最大は長さ約3m。
県	日 根 牛 の ク リ	登 米 町 大 字 日 根 牛 浦 小 路	真 田 憲 三	巨幹の樹皮に右巻きに深く深い割目があって人目をひく。クリの老木として貴重。
県	祇 劫 寺 の マ ル ミ ガ ヤ	田 尻 町 大 貫 字 宿 上 屋 敷	祇 劫 寺	カヤの一変種。県下で確認された三番目のもの。
県	逆 イ チ ョ ウ	川 崎 町 大 字 今 宿 字 銀 杏 木	代 表 佐 藤 円 治	県下有数の巨樹。乳柱は短小なものが現れるのみで発達したものがないのが珍しい。
国	魚 取 沼 の テ ツ ギ ヨ 生 息 地	宮 崎 町 ・ 小 野 田 町	農 林 省(中 新 田 宮 林 署)	樹の定種。青森・岡山・滋賀県でも少数発見されているのが魚取沼のように群生する状態は少ない。
国	横 山 の ウ ゴ イ 生 息 地	津 山 町 横 山 字 北 沢 本 町	津 山 町	横山不動尊境内の池とそれに続く小川は湧泉で、ここに大小多数のウゴイが群生。
国	陸 前 江 ノ 島 フ ミ ネ コ お よ び ウ ト ウ 繁 殖 地	女 川 町 江 ノ 島 ほか	女 川 町	フミネコは12月下旬に飛来し4～6月に繁殖。ウトウは5～7月が繁殖期。
国	沢 辺 ゲ ン ジ ボ タ ル 発 生 地	金 成 町 沢 辺 字 木 戸 口	金 成 町	板倉堰の水路約700mの間に群生する。生息地の北限である。
国	伊 豆 沼・内 沼 の 鳥 類 お よ び そ の 生 息 地	迫 町 ・ 築 館 町 ・ 若 柳 町	迫 町 ・ 築 館 町 ・ 若 柳 町	冬鳥が南下の途中休息越冬する。その状態が壮観。特にオオハクチョウは学術的にも貴重である。
国	翁 倉 山 の イ ヌ ワ シ 繁 殖 地	北 上 町 女 川 翁 倉 山	農 林 省(石 巻 宮 林 署)	日本には稀な種類。ここのイヌワシは樹上に巨大な巣をつくる点で特異的である。
国	東 和 町 ゲ ン ジ ボ タ ル 生 息 地	東 和 町 米 川 字 馬 ノ 足 ほか	東 和 町	松坂地区の韓淵川沿いに約1kmの間に群生する。
県	大 楯 湯 治 池 お よ び 双 子 島 ・ 群 狼 島 ・ 陸 島 ・ 島 島 の フ ミ ネ コ ・ ゴ イ サ ギ ・ ア マ ツ バ マ 等 の 繁 殖 地	北 上 町 十 三 浜 字 大 指 図 ほか	北 上 町	これらの島々でフミネコ・ゴイサギ・アマツバマが大きなコロニーをつくら繁殖している。

表 8 貴重植物群落生育地概略

